

JACET Kansai Newsletter

No. 97 December 15, 2023

一般社団法人大学英語教育学会関西支部 (JACET Kansai Chapter)

支部長: 門田 修平 (関西学院大学) (Chapter President : Shuhei KADOTA, Kwansei Gakuin University)

事務局: 〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155 関西学院大学法学部

石川圭一研究室内 JACET 関西事務局 斎藤倫子

(Chapter Office: Tomoko Saito, c/o Ishikawa Keiichi, School of Law and Politics, Kwansei Gakuin University)

URL: <http://www.jacet-kansai.org/> (関西支部へは左の URL からご連絡ください)

「デジタルリテラシー」

中西のりこ (副支部長)

2023 年度から副支部長を仰せつかりました中西のりこです。関西支部執行部での仕事としては 2018 年度までの財務幹事からしばらくご無沙汰していましたが、支部長の門田修平先生（関西学院大学）、副支部長の石川圭一先生（関西学院大学）のもと、新たな気持ちでスタートしつつ、以前と変わらず楽しく業務に携わらせていただいています。特に、総務担当の齊藤倫子先生（関西学院大学）、三木浩平先生（近畿大学）による迅速かつ円滑なご対応と、それぞれの委員の先生方によるご尽力に感謝します。

この秋、JACET からの派遣で、提携学会 CELEA (China English Language Education Association) による The 10th International Conference on ELT in China での招待講演、および、AILA East Asia Forum での研究発表を行いました。4 月から始まった準備期間中、メールのやり取り担当者が、どのような問い合わせに対しても迅速かつ的確に返信をくださったので、安心して準備を進めることができました。結局のところビザの取得が間に合わず渡航できなかつたのですが、オンラインでの参加を即座に認めてくださり、中国で使える遠隔会議用アプリのダウンロード、事前の通信テストや背景画面の設定など、非常にスムーズに行うことができました。大会期間中、発表の数分前には入室のリマインダーメールが届き、ハイブリッド開催による混乱が生じないよう工夫しておられることも感じられました。発表者対応は中国のボランティア学生が担っていたと思われますが、礼儀正しくクリアな英語でコミュニケーションを取りながら臨機応変に機器の操作を分担しており、彼らの英語コミュニケーション力とメディアリテラシーの高さに感心しました。

それもそのはず、この大会では「Advancing Digital Transformation, Innovating English Language Education」というテーマが掲げられており、AILA East Asia Forum では「EFL teachers' digital literacy」についての議論が繰り広げられました。中国社会はデジタル化が

急速に進んでいることで知られていますが、Forum では、テクノロジー導入に対する教員の意識は総じて高いものの、指導実践に完全には生かされていないとの懸念が示されました。日本国内でも聞かれる「さまざまなツールの進化の速さについていけない」「テクノロジーの力に頼りすぎると学習者の思考力が低下する」「不正行為をどうやって見抜くのか」「人間的な感性で習熟度を評価できるのか」「自分自身が教わってきた伝統的な教授法を守りたい」といった意見は、海を越えても存在するようです。

翻って、日本国内の学習者のデジタルリテラシーに目を向けてみると、利用媒体における二極化が進んでいるように感じます。私が所属する学部ではパソコンを介したやり取りや課題提出が必須ですが、電源の入れ方・落とし方が分からず、キーボード入力をした経験がない、e メール送受信という概念がない、といった新入生が年々増えてきています。一方、スマホ操作となると、小さな画面を器用に操って、メッセージ送受信や課題提出だけでなく、ノートテーキング、スケジュール管理、動画作成、web 検索、コミュニケーションづくり、バスの乗車や買い物に至るまで、生活上のあらゆる行動をスマホ一台でこなす様子に感心させられます。21 世紀初頭に教育を受けたものとしては、パソコンを使いこなせることがテクノロジー導入の最先端でしたが、気がつけば、すでに四半世紀が過ぎようとしています。「スマホリテラシー」の点では学習者に数十年も遅れをとっていることを痛感します。利用媒体に関しては、これから時代を担う若者に教員側が寄り添って、彼らが使い慣れているツールに転換していく必要があるのかもしれません。

デジタル化といえば、JACET 関西支部 2023 年度総会において、JACET Kansai Journal を J-Stage に掲載する案が承認されました。JACET Kansai Journal の冊子発行は維持し、J-Stage での公開は、JACET 関西 HP での公開と同様、冊子発行の一年後となります。これ

によって、会員のみなさまの研究成果がより多くの人の目に触れることになります。2024年3月刊行予定の第26号投稿募集は9月末に締め切りましたが、来年度以降、奮って投稿ください。

(神戸学院大学)

■ 2023年度関西支部大会のお知らせ ■

2023年度の支部大会は、既にご案内しているとおり2024年3月9日(土)に関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパスで開催します。なお、一般発表の募集は既に終了しています。ご了承ください。

日時：2024年3月9日(土)

- 場所(完全対面)：関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス
- 大会テーマ：デジタル時代の英語教員の役割とアイデンティティ-技術革新に適応した英語教育とその役割の再考
- 基調講演：水本 篤先生(関西大学 外国語学部・外国語教育学研究科 教授)
- 演題：プロンプトエンジニアリングで変わる英語教育実践と研究
- 内容：現在、ChatGPTのような生成型AIを英語教育に活用する可能性が大きく注目されています。しかし、その活用方法はまだ発展途上です。本講演では、より効果的な英語授業を実現するためのプロンプトエンジニアリング(AIの出力を最適化するための指示法)について、いくつかの事例を挙げ、実際の教室での活用例も紹介いたします。また、研究において生成型AIを最大限に活用するための効果的なプロンプトエンジニアリングの方法にも言及します。新たな英語教育の時代では、「AIとの協働」がキーテーマとなるでしょう。本講演が、その過程で変わることと変わらないことを明確にし、実践と研究の新しい方向性を見出すためのヒントとなれば幸いです。

(その他プログラムの詳細は後日関西支部Webページに掲載いたします。)

● 大会への参加方法

下記のURLもしくはQRコードを使用し、2024年3月7日(木)までに参加をお申し込みください。

● 申込フォーム

URL：<https://forms.gle/Cj3fEka2DxzCX9xq5>



■ Announcement for the 2023 Kansai Chapter Conference ■

The 2023 Chapter conference, as already informed, will be held on Saturday, March 9, 2024, at Kwansei Gakuin University's Nishinomiya Uegahara Campus. Please note that the call for research presentations has already ended.

- Date: Saturday, March 9, 2024
- Venue (In-person only): Kwansei Gakuin University, Nishinomiya Uegahara Campus
- Conference Theme: The Role and Identity of English Teachers in the Digital Age - Rethinking English Education and Its Role Adapted to Technological Innovation
- Keynote Speaker: Atsushi Mizumoto (Professor, Faculty of Foreign Language Studies / Graduate School of Foreign Language Education and Research, Kansai University)
- Title: Transforming English Education Practice and Research through Prompt Engineering
- Content: The potential of using generative AI like ChatGPT in English education is currently receiving significant attention. However, its application is still in development. In this lecture, I will discuss prompt engineering (methods for optimizing AI outputs) for more effective English classes, providing several examples and introducing practical applications in classrooms. I will also mention effective prompt engineering methods for maximizing the use of generative AI in research. In the new era of English education, 'collaboration with AI' will be a key theme. This lecture aims to clarify what will change and what will remain the same in this process, providing hints for new directions in practice and research.
- (Further details of the program will be posted on the Kansai Branch website at a later date.)
- How to Participate in the Conference
Please register for participation by Thursday, March 7, 2024, using the URL or QR code below.

Registration Form:

URL：<https://forms.gle/Cj3fEka2DxzCX9xq5>



■2023年度支部総会開催の報告

2023年度 JACET 関西支部総会が 2023年 11月 18日にオンラインで開催されました。2024年度の行事予定と予算が審議され承認されました。また、紀要編集委員からの審議事項として、紀要の J-Stageへの掲載が提案され承認されました。早ければ 2024年春に掲載を予定しています。

The JACET Kansai Chapter General Assembly for 2023 was held online on November 18, 2023. The schedule of events and budget for 2024 were approved. In addition, the Editorial Committee members proposed the publication of the JACET Kansai Journal on J-Stage, which was also approved. The JACET Kansai Journal, published in the year 2022, is expected to be posted in spring 2024 at the earliest.

■2023年度第2回支部講演会の報告■

2023年度第2回支部講演会（リーディング研究会によるシンポジウム）が、2023年10月21日（土）に、オンラインで開催されました。シャドーイングの理論に基づいた実践の紹介や、音声データによる実験結果の提示など多くの示唆を得る機会となりました。大変たくさんの方にご参加いただき、盛況のうちに終了することができました。

日時：2023年10月21日（土）15:30～17:00

会場：オンライン（ZOOM）

演題：「Shadowing for Listening / Speaking とその実践」

講師：門田修平（関西学院大学）/ 星原光江（京都ノートルダム女子大学）/ 森庸子（関西大学）/ 村岡有香（聖学院大学）/ 伊藤佳世子（高野山大学）

The Kansai Chapter Second Lecture Meeting of the 2023 academic year organized by SIG on "Reading" was held online on Saturday, October 21. It was an opportunity to introduce the theory-based practice of shadowing and present the experiments' results with audio data and many other suggestions. With a large number of attendees, the event was a great success.

Date: October 21 (Sat), 2023, 15:30～17:00

Venue: Online (ZOOM)

Title: Shadowing for Listening / Speaking and Its Practice

Lecturers: Shuhei Kadota (Kwansei Gakuin University), Mitsue Hoshihara (Kyoto Notre Dame University), Yoko Mori (Kansai University), Yuka Muraoka (Seigakuin University), Kayoko Ito (Koyasan University)

■2023年度第3回支部講演会のお知らせ■

2023年度第3回支部講演会（「海外の外国語教育」研究会による講演）が、2024年1月20日（土）に、オンラインにて開催されます。奮ってご参加下さい。

日時：2024年1月20日（土）15:30～17:00

会場：オンライン（ZOOM）

講演：タイトル：「ヨーロッパの異言語教育政策—ドイツとイギリスの事例から」

講師：杉谷眞佐子（関西大学名誉教授）

大場智美（多摩大学）

申し込みフォーム URL：

<https://forms.gle/3rknEa3a78QJMmCa7>

The Kansai Chapter Third Lecture Meeting of the 2023 academic year organized by SIG on "Foreign Language Education Abroad" will be held online on Saturday, January 20, 2024. We look forward to your participation.

Date: January 20 (Sat), 2024, 15:30～17:00

Venue: Online (ZOOM)

Title: Language Education Policy in Europe – Reports from Germany and England

Lecturers: Masako Sugitani (Professor Emerita Kansai University), Tomomi Ohba (Tama University)

Registration Form URL:

<https://forms.gle/3rknEa3a78QJMmCa7>

■事務局より■ Messages from the Kansai Chapter Office

JACET 関西支部の本年度の行事も第3回支部講演会と支部大会を残すのみとなりました。特に支部大会は2019年度の対面開催の後しばらくオンライン開催が続いておりましたが、今年度は関西学院大学上ヶ原キャンパスで久しぶりの全面対面開催となります。

「デジタル時代の英語教員の役割とアイデンティティ-技術革新に適応した英語教育とその役割の再考」という大会テーマに沿って、基調講演と研究発表が予定されております。多くの方に参加して頂けることを心より願っております。どうぞ奮ってご参加ください。

■会員情報の変更■

支部事務局からのご連絡のメールが、宛先不明等で数多く戻って参ります。今一度、JACET 本部事務局にご登録のメールアドレスをご確認ください。

――・――・――・――・――
紀要、講演会案内フライヤー、ニュースレター
などのお届けに支障が生じるおそれがござい
ますので、ご所属先や郵送先住所情報につい
ても、再度ご確認ください。

会員情報（住所、メールアドレス、所属、電話番号
など）が変わられた方は、**必ず本部事務局**
(jacet@zb3.so-net.ne.jp)までご連絡ください。なお、
関西支部では名簿の作成・修正・管理は行っておりま
せん。

Please immediately report any changes in your address,
affiliation, e-mail address, telephone numbers, and other
information to **the JACET Main Office (jacet@zb3.so-
net.ne.jp)**.